

特務

調査員

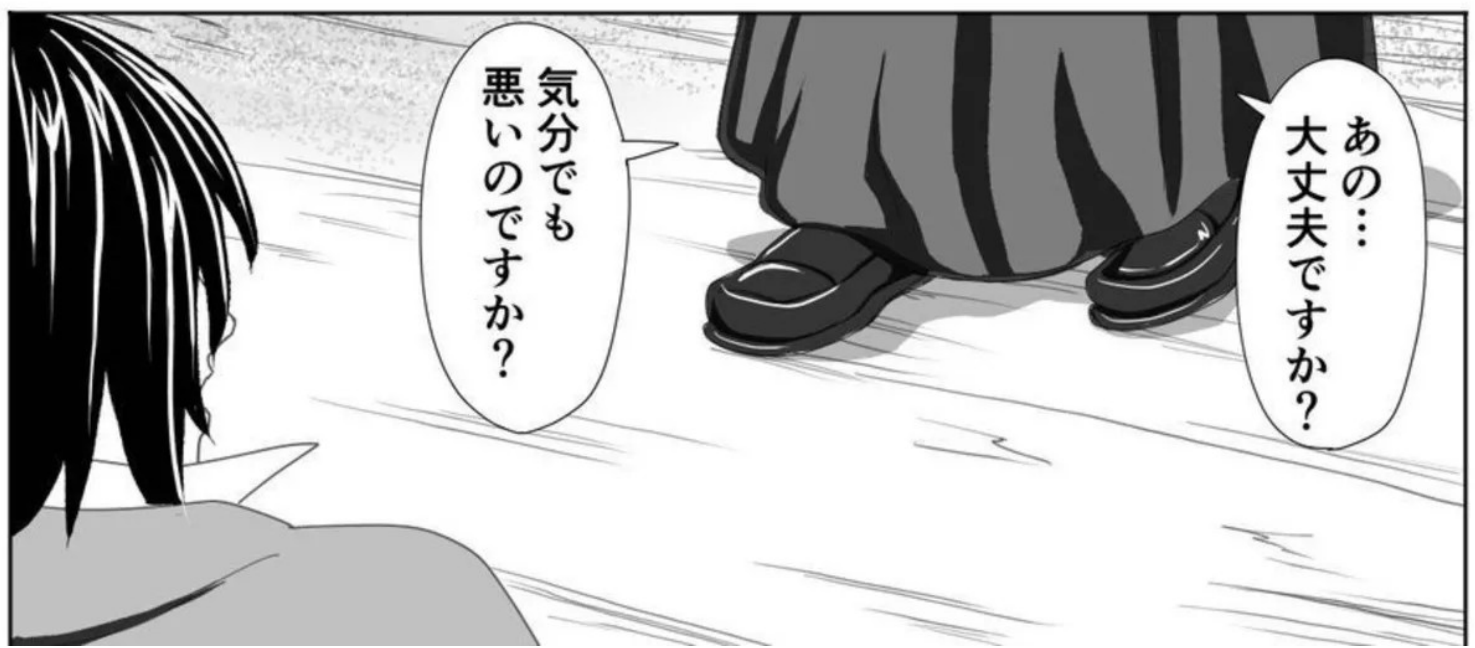
シ

2

横島

シヨージ







あなたケガ
してるんですか？

じゅ



人を呼び
ましようか？

いえ平気です
少し休んでれば…



いいから
見せて下さい！

いえ
これは…



少しじっとしていて
くださいね

すぐ治しますから…



アナタは一体…？









大変！
私行きますね！

自分も
手伝います



アナタ
しっかりして…

大丈夫ですか？
落ち着いて…
すぐ治しますから…



すいません！
どいて下さい！

通ります！



偉大なる我が神よ…
この者の傷を
治した給へ……

うう…
うう…



もう大丈夫ですよ

なんとか願いは
届けられました

本当ですか！

夫はもう
大丈夫なん
ですか？

はい…

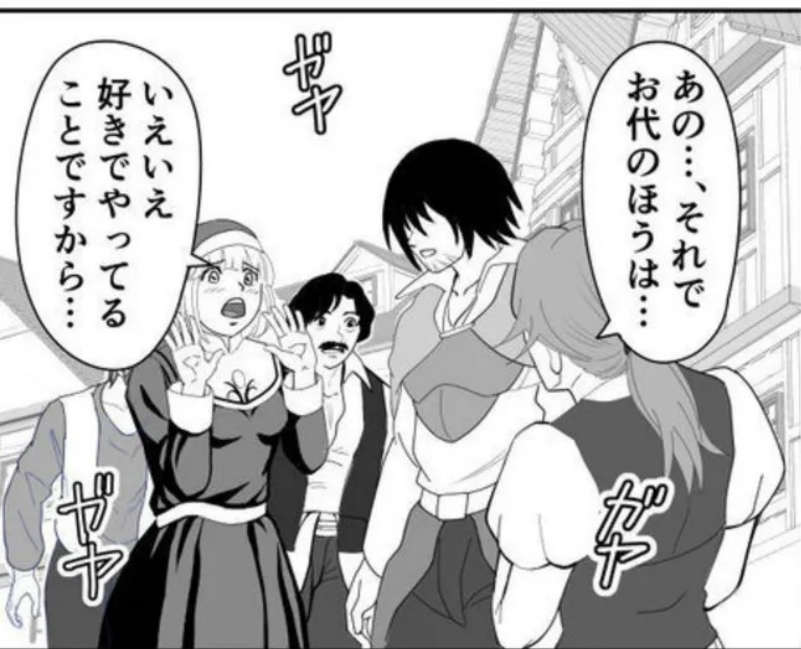


すげえ…
治ったよ

初めてみた…

わしも…

これがキセキの
力ってやつか…？



あの…、それで
お代のほうは…

いえいえ
好きでやってる
ことですから…



あなた
よかった…

ありがとう
ございます
何と言ったら…





司祭長さま…？

みていましたよ
素晴らしい行い
でしたね



ミリアさん…



司祭長さま、こちら
冒険者のジンさん
です

これはこれは…
はじめまして

どうも…
ジンです…



きっと神も喜ばれた
でしょう

ジンさん、こちらは
この街の教団の
司祭長さまです

ありがとう
ございます





やれやれ……
行ってしまったか？



それでは
私はこれで
失礼しますね

はい、司祭長さま
またどこかで……



ガヤ

ガヤ

ガヤ



そうか：
そんな事が：

私の調査不足だった
すまなかった、ジンよ

いえ、無事任務を
達成できましたので

それにしても
民衆を救うシスターか：

なるほどいい話
じゃないか：

そういった若者が
道を踏み外すことなく
成長してくれることを
願うな：

はい、おかげで
助かりました：

この街も戦後で
まだまだ混乱
している

なかには、混乱を
利用して私腹を
肥やす者もいる
だろう：



実はな、ジン

最近この街の
司祭長に悪い噂が
ついてるようだな…



行政から
見逃されている
ところから

なにかウラが
あると思う
のだが…



そういった悪評が
ついているにも
かわらず

民衆から寄付金と
いうかたちで
多額の治療費を
稼いでるようだ…



はっ、おまかせ下さい
さっそく任務に
はいます



それを調査して
欲しいのだ…

頼めるか、
ジンよ





ところで噂に聞いた
のだが

街でとある
シスターが民衆を
無償で治療している
とか…

申し訳ありません
実は私も手を焼いて
おりました…

なかなか教団に
入ろうとしない
もので…

そうか、それは
困ったものだな

この街には
この街のルールが
あるんだがな…

はい…その通りで…
おかげで市民にも人気で
我々の経営にも影響が

そうだな、何か手を
うたねばな…

わかった、私のほうで
なんとかしよう

よろしく
お願いします









ちよつと…
ミリアさん…!!

私、
行きますね…

コタ

コタ



我が信ずる神よ
願いを聞き届け
たまへ……

グッ



大丈夫ですか？

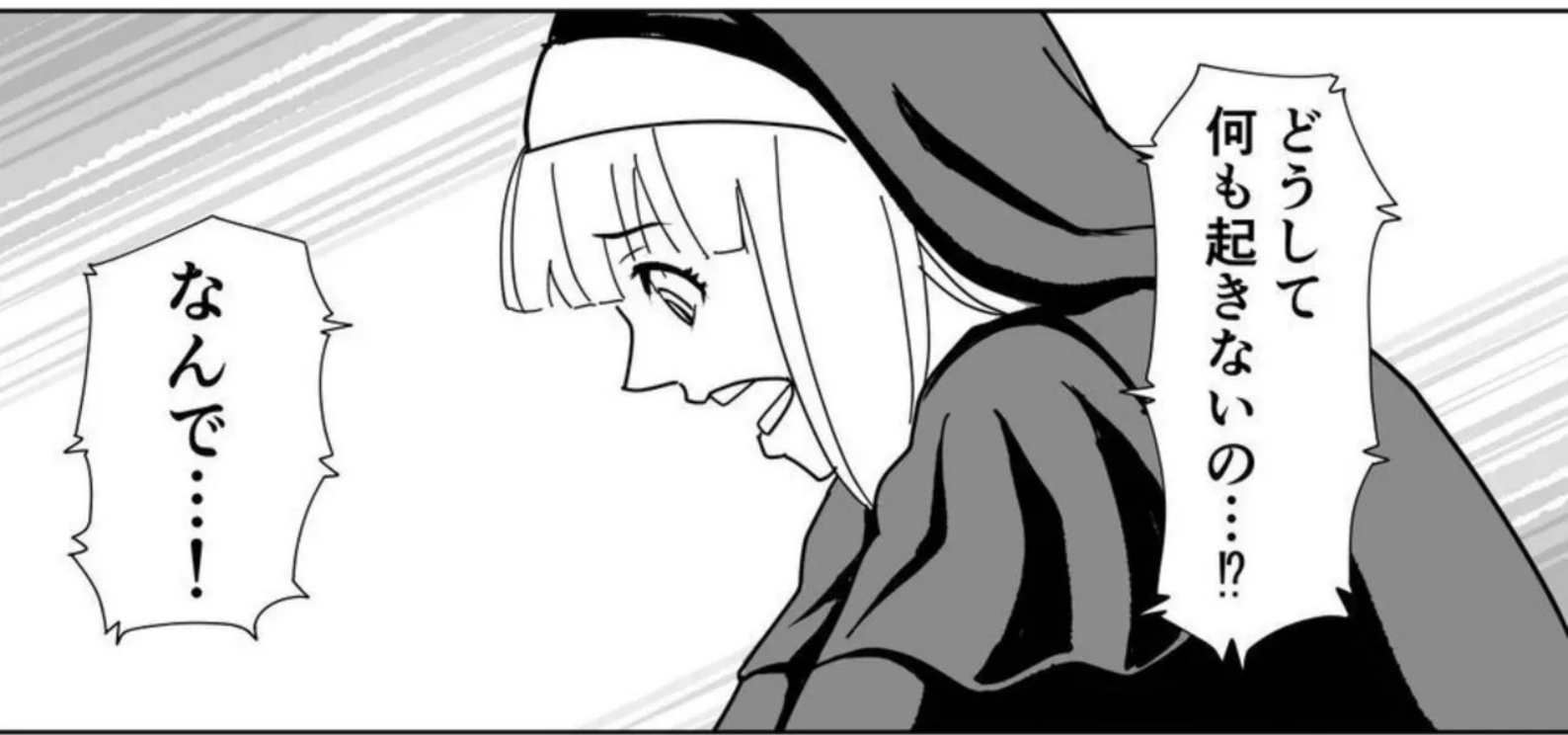
すぐ治します
から…

うう



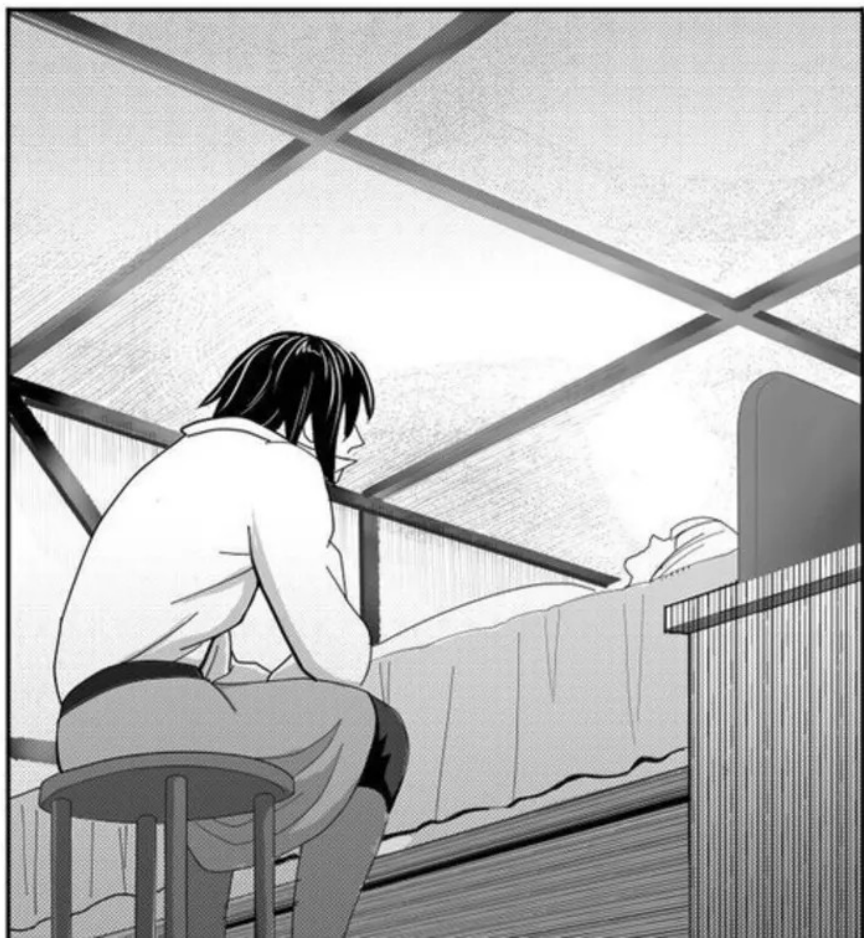
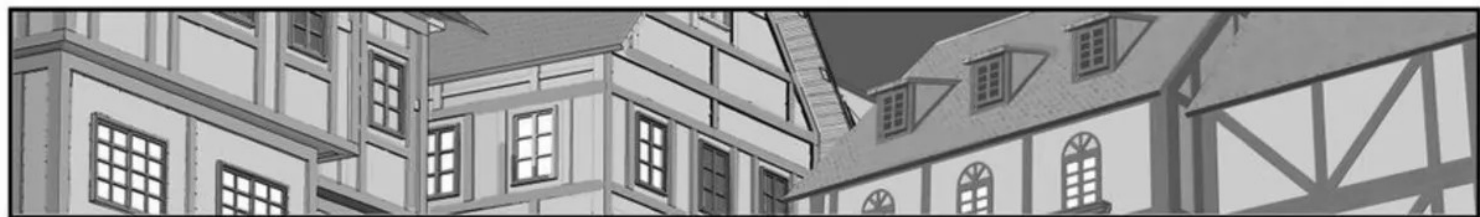
え…!!



















でも
ジンさんは…？

私を信じて
ください

必ず守って
みせます！

いつまで
やってんだ！

このやろう！！









ジンさん!?



ふん



くッ...
この...

うーん!!



怯えている女性に
群がって無理やり
暴力で解決しようと
しやがって……

これ以上続ける
なら、全員ここで
ぶっ潰してやる！



大丈夫ですか？

もう安心
ですよ……



引くぞ！
急げ……！！

くそッ！

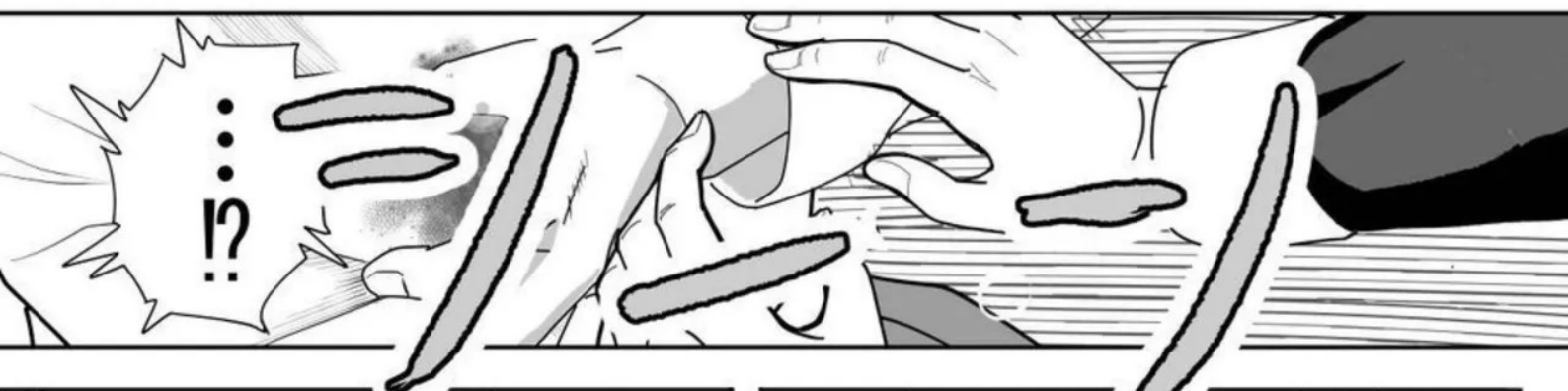


すぐに
治しますから!

ジンさん
血が……!!



神よ…
この者の傷を
治したまえ……!!



…!!



神さま
いうこと
聞いて……!!

何だよ!



どうして…

何でできないの……!!

どうして
できないの……



奇跡が使えない
私なんか…

こんな時に
なにもできない
私なんか…



ミリアさん…

私は大丈夫
ですから…



何でよ…!!

早く元に
戻ってよ!!

ミリアさん…



これじゃ、私
なんの価値もない
人に…

イヤよ
そんなの…









でも…喜んで
くれたんです

おお

みんなから
すごくなって
ありがとうって



自分でも何で
できるような
なったのか
わかりませんが…



でも、ある日
キセキの力が
宿ったんです…



褒めてくれたんです
私嬉しくって…

初めてみんなの
役にたてた気がして…

これが私の生きる道
なんだって…

それから…この街に
やってきたんですけど

やっぱりダメ
だったんですね

私じゃ街の人の
役にはたてない
ですね

ミリアさん…

たぶん…この街は
ミリアさんには
大きすぎたのかも
しれません…

おおくの
人がいて…

いろんな考えを
もった人もいる

きっと
ミリアさんの
おもいもよらない所で
関わっていたでしょう

そう…
なんですね…

でも信じて
ください！

私がきつと悪いヤツを
懲らしめてきますから



大丈夫
平気です...

ジンさん...!!
やっぱり傷が...

ウツ...!!

もう一度
みせてください!



それに
ミリアさんは
まだ...

私を命がけで
守ってくれたのに
これじゃ、私.....



ミリアさん
何を...?

ズキ



とにかく
みせてください
まだ痛みますか?

まさか毒が
仕込まれてたん
じゃ...

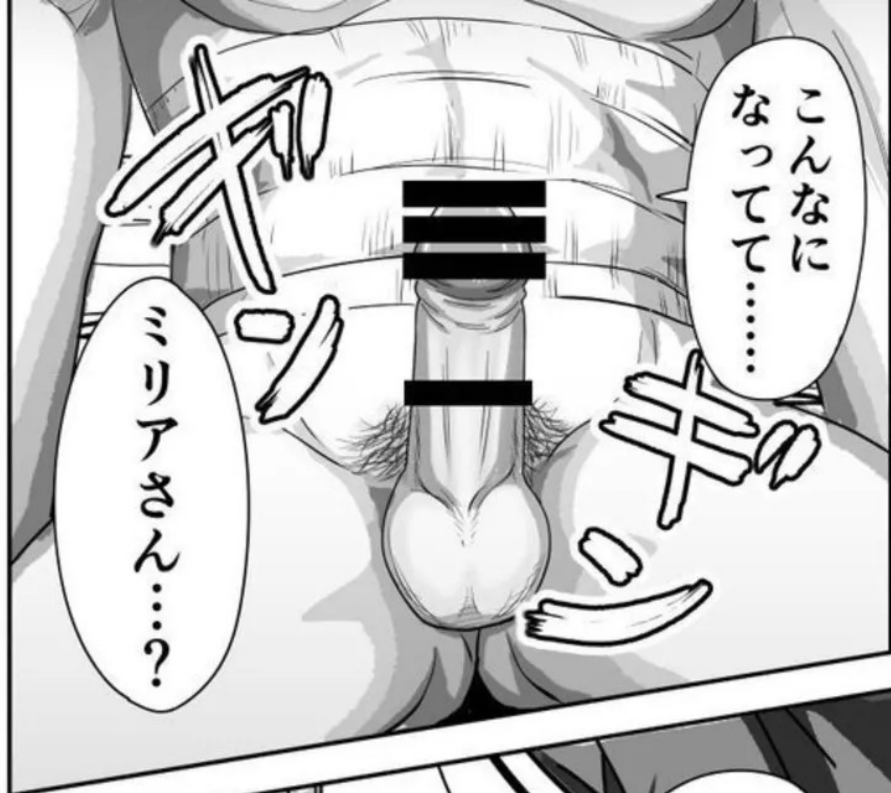








苦しそう…



こんなに
なあって…

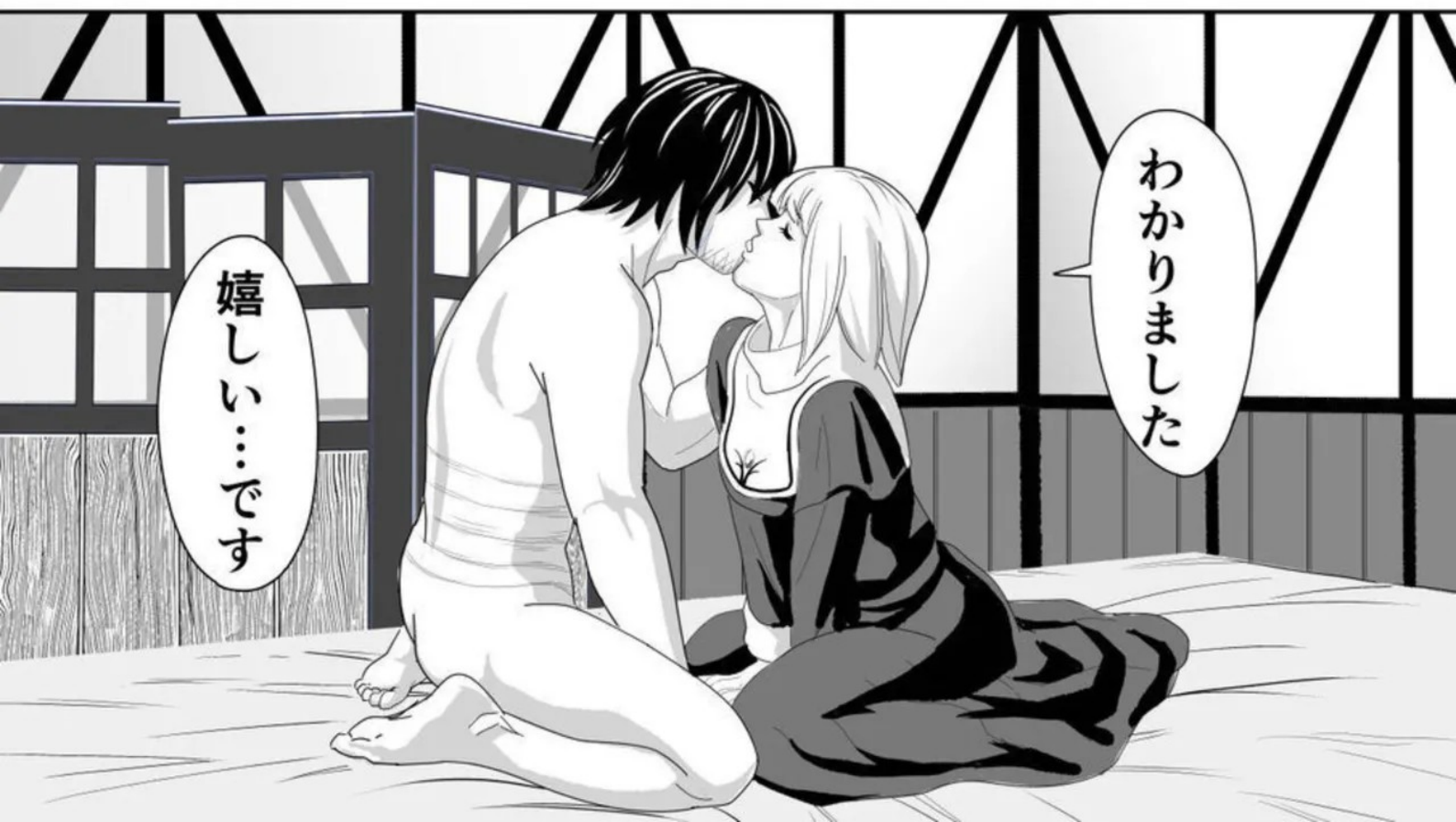
ミリアさん…？



私でよかったら
介抱させて
ください

ミリア…さん

















ダメ…！
そんなにしたら
もつと奥まで…

ああ…ッ

ジンさん…？

いいんですよ…



やだ…！！

そのまま
感じるまままで…

これじゃ…！！

だ…め…

腰が…
止ま…らない…

ジンさん…

ジン…あ…

ズ
ズ
ズ

ズ
グ

あッ…

ああ…ッ

ギ
ン

ジンさん…
私…もう…

ダメ…
いっ
ちゃ…う…!

ア
ッ

ず
ぶ
ぶ

ず
ぶ
ぶ

あ
ッ



ひとりは...

こわいです...

ジンさん...

私を...
はなさないで...



こんな簡単に
金が入る
なんて…

権力とは
実に素晴らしい
ものだな…!!

ジャラ

ジャラ

ジャラ



ずいぶんと
ため込んだ
みたいですね…

司祭長
さま…



誰も来や
しませんよ…

誰か…!!
誰かおらんか!!
不審者だ!

何をしにきた!!
お前のような…



誰だ…!?



オマエを始末
しにきた…!!

決まってる
でしょう…



ひいッ…!!



金ならある…!!
金なら…

ここにあるモノ
全てもって
いっていい…

だから…

まったく司祭長に
あるまじき
言葉ですね…







